

振興基本計画 地区提案事業検討シート

平成25年度

No. _____

No.	分類	提案地区	提案事業	事業内容	担当課	関連部局
034	市街地・住宅整備	豊丘	住宅地の整備	・若い世帯などが住宅を建てられるよう、空き家跡地などを活用して、新規住宅用地の整備	建設課	

I 実現性の検討

【判定欄】○:解決可能 ×:解決不可能 △:判断できない を記入してください。

	課 題	判 定	理由又は対応策	実現性判定
実現可能性	□法規制	都市計画法、建築基準法、都市計画マスタープラン等	△ 市街化調整区域	1 実現可能 2 実現の可能性が高い ○ 3 条件次第で実現可能 4 実現に相当の困難を伴う 5 実現不可能
	□財政	事業費未定	△ 具体的な計画がないため事業費不明	
	□実施主体	町、民間	○ いずれかで可能。	
	□住民合意	必要	△ 規模によっては住民合意は必要になる。	
	□その他		—	
			—	

II 有効性の検討

【判定欄】○:有効性が高い ×:効果がない、又はきわめて低い △:判断できない を記入してください。

	項目番号	関連する施策又は生活課題	判 定	対 策	有効性判定
有効性	□事業効果	総計 212-③ 空き家情報登録制度を構築し、定住対策やU・Jターンの促進を図る。	○	人口減少抑制効果が見込まれる。	1 きわめて効果が高い ○ 2 効果が高い 3 効果が認められる 4 ほとんど効果が認められない 5 効果がない
	□生活効果	生活 7 環境や景観に配慮されつつ、土地が有効に利用される。	○	若い世代の定住促進のための受皿づくり	

III 総合評価

	評価・判断に係るコメント（緊急性、関連性について、特に考慮すべき点など）	事業区分	総合評価
総合	市街化区域の編入のためには、ある程度まとまった広さの面整備を行う必要があり、事業化が難しい。	1 地区重点事業 2 緊急主要事業 3 他事業関連事業	総合A... 有効性・実現性ともに優れている事業（いずれも1又は2） 総合B... 有効性・実現性のいずれかが優れている事業（いずれかが1又は2） 総合C... 実現性・有効性ともに低い事業（上記以外） B